



沖縄県でエネルギー関連事業を手掛けるエッカ石油株式会社の M&Aによる事業拡大を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根正裕 以下商工中金）の那覇支店は、エッカ石油株式会社（本社：沖縄県浦添市、代表：上地 啓太）に対し、M&Aに必要な資金を融資しました。

同社は、長年にわたり LP ガスや石油製品の卸・小売事業を展開し、沖縄県のエネルギー供給を担っています。また CO2 の排出抑制など環境保全にも取り組み、環境配慮型のガス機器も取り扱い多様化する顧客ニーズへ柔軟に対応しています。

今回同社は、調達した資金を活用し、宮古島市で LP ガスを供給する宮古ガス株式会社（本社：沖縄県宮古島市）の子会社化を実現。両社の強みを活かした協力体制を構築し、商圏を拡大することで更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。本取組みが、同社の企業価値向上に資するものと判断し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、事業承継や M&A に必要な情報提供や資金サポートに加え、課題解決のための総合的なサポートを、関係機関と連携し積極的に取り組んでまいります。

【エッカ石油株式会社の概要】

所在地	沖縄県浦添市牧港 5-3-2
代表者	上地 啓太
資本金	4,000 万円
従業員数	280 人（2025 年 12 月現在）
設立	1965 年 3 月
業種	燃料卸売・小売業



【エッカ石油株式会社 本社】